

令和6年度第6回理事会議事録

日 時 令和6年10月23日（水）午後7時00分より

場 所 商店街事務所

出席理事	理事長	木村 弘	
	副理事長	佐藤 典子	
	副理事長	生嶋 宏治	
	専務理事	劔物 忍	欠席（委任状）
	理事	内平 淳一	欠席（委任状）
	理事	佐藤 志保	
	理事	加納 洋平	
	理事	中村 恵美	
	理事	畠山 美香	欠席（委任状）

事務局 奈良 正彦

- <議題審議結果>
- 1 前回議事録につき、承認
 - 2 カレンダー作成の件につき、議案通り、承認
 - 3 北海学園大学生の研究に関する協力の件につき、承認
 - 4 P a y P a y クーポン券キャンペーンの件につき、議案書の内容で承認
 - 5 新規加入促進キャンペーンにつき、議案書の内容で承認
 - 6 鳥あたま、(株)DOSの組合加入について、承認

- 報告事項
- 1、組合員状況ほか
 - 2、その他

<審議>

議長の選任 定刻に至り、佐藤志保氏理事会開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、理事佐藤志保氏が議長となり、議案の審議に入った。

木村理事長 議案書記載の商店街及び理事会の在り方について、これを踏まえて今後の組合運営について議論していただきたい。

議長 議案第1号について、前回議事録の確認をする。特に意義なく、承認とする。

議長 議案第2号の25年度版カレンダー作成の件について審議する。事務局より説明を求める。

事務局 市商連のPR補助金を使って3カレンダーを作り、組合店一覧を掲載し年末年始に配布し組合の認知度を上げるのはどうか。何件か新しい組合店も加入しているので、その告知も兼ねてやるのはどうか。案では、700部ぐらいを印刷して組合店に設置配布してもらえれば

と思うが、どうか。

理事長 商店街ではカレンダーを作成したことはないが、B3ぐらいの大きさで上に商店街の地図と組合店を載せ、下にカレンダーを載せるもので、いいのではないかと思う。

佐藤典子氏 商店街のPRがないとだめだと思うから個店名が全部入っているものでなければいけない。デザインはどこになるのか。

理事長 デザインはエルデザインに個人的に頼んでみた。

生嶋氏 配布はどうやって行うのか。

事務局 飲食店中心に20～25部ほどを設置してもらう方法を考えている。

理事長 店舗に設置してもらいお客さんには自由に持ち帰ってもらう方法を考えている。

中村氏 組合店がどれだけ協力してくれるか、だと思う。

理事長 作成する、ということでいいのではないか。

議長 議場に諮ったところ、特に質問などはなく、承認となった。

議長 議案第3号の審議に入る。事務局に説明を求める。

事務局 北海学園の工学部の学生で、卒業論文で商店街の特徴を知りたいということで連絡があり、できる範囲で協力してやろうかと思う。議案書9ページ以降に商店街からの依頼文と、ヒアリングの内容を掲載してあるが、対象店舗は麻生で開業して5年以内のところをターゲットとし、やりたいということでリストアップした。事務局で依頼文を回し協力してあげてくださいと依頼するぐらいはやっていこうと思っている。麻生も近時変わってきている感じもするので、このような調査を入れて分析するのもいいのではないかと思う。

議長 この件については、協力する、ということで承認とする。

議長 つぎに、議案4番Pay Payクーポン参加の件でこの前話した内容の件です。この前、剣持氏、事務局、加納氏、佐藤典子氏、佐藤志保氏が参加しPay Payの社員から話を聞いたが、事務局から説明を求める。

事務局 昨日北24条の小泉さんと上杉さんに話を聞いてきたが、全体としては参加店の売り上げは上がったとのことで、細かなデータも報告されているようであった。商店街のほうでこれをやるとすると商店街の負担分の上限を決めておく、還元率などを決めなければならない。札幌市の補助金の申請をしたいので、提出された資料に基づいて、商店街の持ち出しとなる還元原資は15万でいかがか。

理事長 商店街の作業はどのくらいあるか。

事務局 ほとんどPay Payで担当してもらえる。

議長 補助金の申請は商店街が担当するが他はPay Payがやるということになる。

事務局 このチラシは24条で行った際のものだが、表面はPay Payで作ったもので、裏面は24条の地図を載せて、個店の名前を入れた

物を配布したが、この地図を入れることで組合店は結構喜んでいるとのことであった。配布は大変なので、新聞折込で配布をやっているかと思っている。34条から北の麻生地区まで配布するとすると2850部ぐらいの配布ができる。折込費用で1万円弱ぐらいかかるが、札幌市の補助金で対応したい。ポスター看板などもやっていきたい。

佐藤志保氏 個店にはP a y P a yでポスターとかタペストリーなどを作って配布してくれるそうなので、新規加入も得られるのであればいいのではないか。イオン、東光、ケーズデンキは還元額が大きくなるので、今回のキャンペーンからは除外する。

事務局 参加店を募集するため、商店街でも回らなければならないかな、と思うが、詳しい説明はP a y P a yでしてくれるのではないか。

議長 今回はこの条件で実施してみることにする。

議長 次に議案5に移る。

事務局 新規加入促進事業で補助金が出るので、これを加入促進に活用したい。直接現金で渡すのはどうかと思うので、広告費の助成という形で支給できないかという趣旨である。

中村氏 加入に際しての助成金を出すことと紹介者への謝礼を出すことについては良いと思う。

議長 議場に諮り、特に意見はなく承認でよいか。

佐藤典子氏 株DOSについて、賛助会員であるが、今後同組合活動にかかわっていくのか。

中村氏 一般の組合員と同様の扱いでいいと思う。

議長 議案5に戻るが、補助金を使ってキャッシュバックのようなことになるのか。

中村氏 この企画を加入していない個店にどう知らせるのか。

事務局 考えているのは、新しく開店したチロリン村だとかに持って行ってキャンペーンを案内して行くのはどうかと思っている。

何も持たずに組合に加入しませんかといっても誰も入ろうとはしないのが現状である。

中村氏 補助金については今年度の話であり次年度はどうなるかわからないので、とりあえず今年度の話ということになる。

議長 紹介者への謝礼について既加入者への告知が必要ではないか。

中村氏 全体の受付件数を明示しておかなければならない。

加納氏 言い方であるかと思うが、宣伝助成金ということではないか。

議長 長い目で見れば、このような企画を継続して実施していく必要があるのではないか。

議長 今年度は残り3店舗の加入を目指すということで、本件は承認とする。

議長 議案 6 を審議する。事務局より説明を求める。

事務局 10 月 3 日付で鳥あたま麻生店（麻生町 2 丁目 3-10 司ビル 2 階）、10 月 21 日付で株式会社 DOS（北 37 条西 4 丁目 3-12 藤井ビル N 3 7 5 階）の組合加入申し込みがあった。株式会社 DOS は、街区外であるので、賛助会員として申し込みを受けた。2 店の加入を承認していただきたい。

議長 議場に諮り、異議なく承認とする。

議長 報告事項に移る。事務局に説明を求める。

事務局 組合員数は 10 月 10 日現在の数字を挙げている。

議長 議案書に沿って説明する。

- * 11 月には組合員は 80 を割るのではないか
- * 駐車場売り上げは上がってこない。
- * 本年度は通常総会に際の年度計画に記載したイベントはほとんど実施できていない。
- * 理事会の議決が曖昧なのではないか。
- * 役割分担がはっきりしていない。
- * 五叉路の記事などを寄せていただきたい。

議長 役割が決まっていないので、何をすればいいのかわからない感じはしている。

理事長 事務所に顔を出して進捗状況を確認するなどする時間を作ってほしい。

佐藤典子氏 役割分担は決めたほうがいい。

中村氏 報告にある「イベントなどを通じた商店街の活性化策の不足等に対応した対策を検討」との記述は、今後少しずつやっていけばいいのではないか。議案の決済状況が明確ではない、という点はすぐ改善できる、今回でいえば議案 1 から 6 まで承認となったので、これを明確にしていく。役割分担について、自分がどれをできるか希望を聞いて決めていけばよい。

理事長 今度の理事会までに皆さんの意見を聞きながら割り振りを考えてみる。

中村氏 どのような事業があるのかは、総会資料を見ればわかる。

理事長 次回理事会に担当の枠を作っていく。

議長 次の会議会合について、議案書に沿って確認する。

佐藤氏 10 月 8 日は道振連と市商連の合同女性部セミナーであった。10 月 23 日午前中に女性部わいわい会議が開催された。9 月 29 日のマルシェは、りあんと商店街との共催であった。

議長 以下、議案書に沿って確認する。

佐藤典子氏 五叉路について、報告する。りあんのマルシェは 1000 人弱の来訪であった。QR コードは継続して掲載する。

議長 女性部からの報告をお願いする。

中村氏 フォトコンテストでは、27 件の応募、7 作品を受賞作品とした。防

災備品倉庫については、次回会議の議題とする。
議長 その他であるが、佐藤典子氏より報告を求める。
佐藤典子氏 麻生発・子どもネットワーク会議は、女性部ではなくりあんの主催
である。
加納氏 山晃ハイツの件で見積もりを取っているが、ウィークリーマンション
にしたらどれくらいかかるか、11月上旬ぐらいにシミュレーション
が出てくるのではないか。
理事長 山晃ハイツでりあんを実施してはどうか、との案が出ているが、山
晃ハイツの理事長に相談をしてみるつもりである。
議長 次回までに担当業務について案を検討してくる。
次回理事会は11月27日とする。

以上で、第6回理事会を終了する。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和6年10月23日

麻生商店街振興組合理事会

議 長 理 事

佐藤 志保



木村 弘



佐藤 典子



生嶋 宏治



内平 淳一

欠席

加納 洋平



中村 恵美



劔物 忍

欠席

畠山 美香

欠席